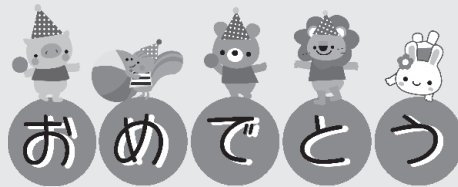


2月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



いつる
木村 一路 ちゃん
2月7日生 ②・添田東

宝物のような存在です。元気の
のびのびと育ててね！愛してる
よ。

3月生まれの
締め切りは、
2月15日(木)です。



未就学児のお子さんの写真を募集します

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
 - ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
 - ⑧保護者の連絡先をEメールで送信してください。
- 役場総務課窓口でも受け付けています。

送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp

役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)



まちのホットNews

地域貢献活動で流失した橋を復旧

清水丸源建設株式会社 感謝状贈呈式



↑感謝状を手にする清水丸源建設(株)清水社長(左)と寺西町長(右)

令和5年7月の豪雨で床版2枚が流失し通行不能となっていた野田地区クアハウス「ハピネス」前の彦山川に架かる広畑橋を、近隣で河川工事を行っていた清水丸源建設(株)が復旧架設を行い、寺西町長から同社清水宣高社長に感謝状が贈られました。生活道路として利用される広畑橋の復旧は地元野田地区から要望が町に出されており、それを知った同社が地域貢献活動として無償で工事を行いました。感謝状贈呈式で寺西町長から感謝



↑彦山川に架かる広畑橋

を伝えられた清水社長は「今後も工事を通して、地域に貢献していきたい」と笑顔で話してくれました。

一羽入魂！目指せ1回戦突破！！

添田中学校バドミントン部新人戦県大会出場



↑部員は2年生13人、1年生3人の計16人。レギュラー争いも熾烈です

1月23日、令和5年12月に行われた筑豊地区中学校新人体育大会で添田中バドミントン部が2位を獲得し、2月10日に福岡市で行われる県大会への出場を決めたことを寺西町長へ報告しました。新人戦では初の県大会出場で、キャプテンの2年生加藤さんは「夏の大会を含め団体戦では1度も勝っていないので、1回戦突破を目標に練習したいです」と寺西町長に力強く抱負を述べました。

鞍馬天狗にも登場 不思議な力を持つ英彦山

鎌倉幕府初代将軍、源頼朝の弟、源義経。時代に翻弄され、悲しい最期を迎えた義経に関連する史料は少ないものの歌舞伎や能などの伝統芸能では数多くの作品が作られています。今回は義経に関する作品に登場する英彦山について紹介します。



皆さんは「判官びいき」という言葉を聞いたことがあるですか。弱者や勝負事の敗者、不運の者たちに同情して、応援や手助けをすることです。言葉の由来は、源義経といわれており、「判官」とは義経が就いていた役職名のことです。義経は壇ノ浦の戦い(山口県下関市)などで平家を追討し、鎌倉幕府の成立に大きく貢献しましたが、鎌倉幕府初代将軍で兄でもある頼朝から攻め立てられ、頼りにしていた藤原泰衡にも裏切られ、ついには自ら命を絶つまでに追い込まれました。世間は周囲の裏切りにより悲しい結末を迎えた義経に同情し、そこから立場の弱い者に味方

や応援することを「判官びいき」というようになりました。**義**経は残された史料が少なく、現在語り継がれているイメージの多くは後世に創作された『義経記』(室町時代・作者不詳)という物語によるものが多いと考えられています。また、歌舞伎や能などの伝統芸能には義経に関連する作品が数多く創作され、例えば歌舞伎の『勧進帳』や『義経千本桜』、能の『安宅』、『鞍馬天狗』などがあり、これらの作品によっても義経のイメージが形作られたようです。そのなかでも『鞍馬天狗』には「英彦山の豊前坊」というセリフがあります。この物語は京都の鞍馬山に住む大天狗と、

それにお供する7人の天狗が牛若丸(義経)へ平家打倒のために剣術を教えるという内容です。大天狗のお供として英彦山に住む天狗(豊前坊天狗)の名前が挙げられており、人びとにとって全国各地に天狗伝承がある中でも、英彦山に住む豊前坊天狗は平家を倒し、ヒーローとなる義経に剣術を伝授できるほど特別な力を持つ天狗として考えられていたことが分かるでしょう。このことは能の演目『大江山』で英彦山の山伏に変装した金太郎が鬼退治できたように、人びとにとって英彦山とは何かしら不思議な力を持つ魅力的な山として考えられていたことを示す事例かもしれません。

【文・西山紘二学芸員(商工観光振興課歴史文化財係)】

文芸歳時記

【短歌 投稿】

災害の恐き画面で知るたびに
明闇となる定めぞ虚し
真夜中に突然ひびく鍋ぶたの
落ちたる音にひとりて笑う
要らんこと思ひ出す夜そうあれは
良くも悪くも純粋だった
佐藤 直

若き日妻の手のやさしきを
春立ちぬ梅を愛でたる君は逝き
香りに残して古都に誘ふ
柳瀬 一徳

口に袖ゆく人多し十二月
久女碑や奉幣殿は淑気満つ
風船や親も子もなく追ひかける
風花やビスタラインに天守閣
ふかふかの土を寄せたる葱畑
空洞をさらす冬木の幹太
初氷陽射しのとどく文机
七草も鏡開きもつつがなく
柳瀬 満子

【俳句 投稿】

平和こそ人類みんなの宝物
脳トレに今夜の料理考える
原田 祥二郎
原田 順子

◎3月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
2月15日(木)までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。
関 役場総務課広報・秘書係(☎82-4000)

地域子育て支援センター 2月の予定

- ★みそ作り ▷21日13時～
 - ★衣類交換「どーぞ！」ウィーク ▷19日～24日
 - ★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)
▷13日/虹の会読み聞かせ ▷20日/ペッタンアート
▷27日/おひなさま製作
 - ★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)
▷9日/虹の会読み聞かせ ▷16日/親子健康教室・おっぱい相談
 - ★ベビーサークル「あっぷっぷ」
▷14日 ▷28日/虹の会読み聞かせ
 - ★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」
▷8日
 - 《3月の予告》
 - ★親子エアロビクス ▷1日
 - ★講演会「赤ちゃんを災害から守るために～小さな命を守るための母乳とミルクのお話～」▷6日
- ※詳しくは「おんぶにだっこ通信」をご確認ください。
関 添田町地域子育て支援センター (☎85-0888)